

**M-203**

サフラン

生薬  
日本薬局方 サフラン

承認番号	(60AM)第400号
薬価収載	1985年3月
販売開始	1985年4月

# マツウラの サフラン (医療用)

貯法：室温保存。その他、  
「取扱い上の注意」の項参照

\*\*使用期限：容器、外箱に表示

## 《禁忌(次の患者には投与しないこと)》

妊婦又は妊娠している可能性のある婦人(「妊婦、産婦、授乳婦等への投与」の項参照)

## 《取扱い上の注意》

- 煎じる場合(煎剂、浸剂)は1日分ずつとし、その日のうちに服用させること。
- 直射日光・湿気を避け、密栓して保管すること。
- 天然物ですので、若干色調の異なることがあります。効果には変わりありません。

## 《組成・性状》

### 1. 組成

日本薬局方 サフラン

本品はサフラン *Crocus sativus* Linné (*Iridaceae*) の柱頭である。

### 2. 性状

本品は細いひも状で、暗黄赤色～赤褐色を呈し、長さ1.5～3.5cm、3分枝するか又は分離し、分枝する一端は広がり他方は次第に細まる。強い特異なおいがあり、味は苦く、唾液を黄色に染める。

## 《包装》

100g

## \*\*《文献請求先・製品情報お問合せ先》

松浦薬業株式会社 信頼性保証部  
〒459-8001 名古屋市緑区大高町寅新田36  
TEL 052-621-3291 FAX 052-622-3801

## 《効能・効果》

生薬製剤の調剤原料として用いる。

## 《用法・用量》

生薬製剤の調剤原料として用いる。

## 《使用上の注意》

### 1. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。


### 2. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には投与しないこと。  
[流産を引き起こすおそれがある。]

### 3. 小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない。[使用経験が少ない]

\*製造販売元

 **松浦薬業株式会社**  
名古屋市緑区大高町寅新田36